

父) タバスコキャロルの06 メス・鹿毛 2006年3月3日生

全40口 ●1口25万円 (総額1,000万円)

生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



ステイゴールド 黒鹿 1994	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
	ゴールデンサッシュ 栗 1988	*ディクタス	Understanding
		ダイナサッシュ	Mountain Flower
タバスコキャロル 栗 1997	*トニービン Tony Bin 鹿 1983	*カンパラ	Sanctus
		Severn Bridge	Doronic
	ペッパーキャロル 栗 1987	ニチドウアラシ	*ノーザンテスト
		ダイナキャロル	*ロイヤルサッシュ
			Kalamoun
			State Pension
			Hornbeam
			Priddy Fair
			*ボールドアンドエイブル
			*シャトーローズ
			*ノーザンテスト
			*クレアブリッジ(13)

ポイント

POINT

無駄肉のないスカッとした馬体はコンパクトにまとまり、類まれな身体能力で活躍した父の特徴を随所に受け継いでいます。ケガ知らずの「放牧皆勤賞」は身のこなしの俊敏さと丈夫な脚元があるからこそできる芸当で、力まかせではなくバネを上手に活用し四肢を目一杯伸長させた走りがセンスの良さを物語っています。激しい気性は牝系から継承されたもので、一筋縄ではいかない難しさがありますが、牝系の堅実な競走成績が示しているとおりキツイ気性がレースで爆発力に転化するようです。性格を熟知しているスタッフが調教に携わることで持ちうる能力を存分に発揮することが可能でしょう。